



大阪市立大学×大阪府立大学×関西大学

第16回 三大学連携事業 公開講座

SDGs

— 私たちが生き続けられる世界に！

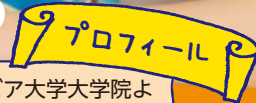
SDGs (持続可能な開発目標)とは、国連が示した17のゴール・169のターゲットから構成される、2030年までに世界中でその達成をめざす国際目標です。

その新しさは、以前から指摘されてきたものの別々に考えられてきた諸課題——環境、健康・福祉、貧困、国内・国家間での格差是正、教育機会の拡大、女性差別の撤廃、雇用の確保と技術革新など——を結びつけ、しかも途上国・先進国が協調して取り組む点にあります。

「私たちの暮らしは世界に通じている」「学問と政治と経済はつながっている」。
SDGsが呼びかけるこうした発想を、三大学での取り組みを紹介しつつ、一緒に考えていきましょう。



【基調講演】
SDGsを自分事化して世界を変革する担い手に！
～世界規模の思考力と足元の行動力を育むために～
国連広報センター 所長 **根本かおる**



東京大学法学部卒。テレビ朝日を経て、米国コロンビア大学大学院より国際関係論修士号を取得。1996年から2011年末まで国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) にて、アジア、アフリカなどで難民支援活動に従事。ジュネーブ本部では政策立案、民間部門からの活動資金調達のコーディネートを担当。WFP国連世界食糧計画広報官、国連UNHCR協会事務局長も歴任。フリー・ジャーナリストを経て2013年8月より現職。2016年より日本政府が開催する「持続可能な開発目標 (SDGs) 推進円卓会議」の委員を務める。著書に「難民鎖国ニッポンのゆくえ - 日本で生きる難民と支える人々の姿を追って」(ポプラ新書) 他。

2019年
11月9日(土)
13:00～16:10 (開場12:30)

関西大学 梅田キャンパス
8階ホール

対象：一般・学生 受講料：無料
定員：200名 (申込多数の場合、抽選)

【パネルディスカッション】
格差・環境・科学技術——SDGsと大学の役割
大阪市立大学 大学院 工学研究科 都市系専攻准教授 遠藤 徹
大阪府立大学 人間社会システム科学研究科准教授 嵯峨 嘉子
関西大学 システム理工学部教授 谷 弘詞
関西大学 地域連携センター長/文学部教授 品川 哲彦

SDGs — 私たちが生き続けられる世界に!

プログラム

13:00~13:05 開会挨拶(5分) 関西大学 学長 芝井 敬司

13:05~14:05 基調講演(60分) **「SDGsを自分事化して世界を変革する担い手に!」**
 ~世界規模の思考力と足元の行動力を育むために~

国連広報センター 所長 根本 かおる

「持続可能な開発目標 (SDGs)」について国連総会で採択された世界目標だと説明すると、日本の方々から遠くかけ離れたものとして受け止められがちです。しかし、いえいえ、これは私たちにとても身近な目標なのです。SDGsをどう実現していくかは、政府・国連に加えて、世界中の一人ひとりが主役。SDGsという2030年に向けた座標軸を掲げることで、未来のために自分が社会とどう関わっていくかを考える視点が生まれ、アクションにつながっていきます。次世代を担う学生の皆さまには特に、「誰一人置き去りにしない」を掲げるSDGsの担い手になっていただきたいと強く願っています。

14:05~14:20 質疑応答(15分)

14:20~14:35 休憩(15分)

14:35~16:05 パネルディスカッション(90分) **格差・環境・科学技術—SDGsと大学の役割**
 <テーマ・パネリスト>

環境



大阪市立大学
 大学院 工学研究科 都市系専攻准教授
遠藤 徹
 主な研究テーマは、都市沿岸域および都市河川の環境動態解析と環境影響評価、生態系機能の評価と活用。

格差の是正



大阪府立大学
 人間社会システム科学研究科准教授
嵯峨 嘉子
 主な研究テーマは、日本およびドイツにおける反貧困政策および所得保障制度に関する研究。

技術革新と生活レベルの向上



関西大学
 システム理工学部教授
谷 弘詞
 主な研究テーマは、摩擦・摩耗・潤滑現象を対象とするトライボロジー。近年は摩擦発電や摩擦帯電センサーの実用化に取り組んでいる。

司会



関西大学
 地域連携センター長/文学部教授
品川 哲彦
 主な研究テーマは、倫理学・応用倫理学・現代哲学。SDGsについては、環境倫理学と社会的正義の観点から関心をもつ。

16:05~16:10 閉会挨拶(5分) 大阪府立大学 学長 辰巳砂 昌弘

申込方法 次のいずれかの方法でお申込みください。(定員を超えた場合抽選)

- 1) インターネット ①インターネットで **関西大学** を検索・アクセスし、トップページ中段の **イベントカレンダー** をクリック
 ② **2019年11月** のページへ移動し、**9日(土)** の **三大学連携事業** をクリック
 ③ ページ内の **お申込みはこちら** より必要事項を入力・送信



上記QRコードからも申込可能

- 2) 往復はがきに ①**第16回 三大学連携事業希望** ②**住所** ③**氏名(ふりがな)** ④**電話番号** ⑤**年齢** ⑥**本セミナーをどのように知ったか**、を1枚のはがきに1名のみ記入のうえ、以下の宛先まで郵送してください。

宛先 〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
 関西大学地域連携センター「第16回 三大学連携事業」係

申込締切 **10月23日(水)【必着】**

10月24日以降、メールもしくははがきにて受講のお知らせを交付いたします。

※お申し込み時にご記入いただいた個人情報は、受講者名簿の作成、各種講座のご案内の目的にのみ使用いたします。
 ※手話通訳が必要な方や、車椅子でご受講の方は、お申し込み時にその旨お知らせください。
 ※お申し込みいただいた方には、今後2年間関西大学からのご案内をお送りいたします。ご案内が不要の方は、お申し込み時にその旨をお知らせください。

お問合せ先

関西大学 社会連携部 地域連携センター

会場 関西大学 梅田キャンパス 8階ホール
 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号



TEL: 06-6368-1032 (平日9:00~17:00)
 MAIL: chiiki-mm@ml.kandai.jp